

# ソケット通信

## Socket 通信で EasyInspector を制御する方法 (v1.6.0)

2009/04

株式会社スカイロジック

### 目次

1 : 概要.....	2
1-1 : 準備 : ファイアウォールの解除.....	2
2 : 同じ PC 内で通信を行う .....	3
2-1 : EasyInspector の設定 .....	3
2-2 : 制御するソフトの設定.....	3
3 : 別々の PC 間で通信を行う .....	4
3-1 : EasyInspector がインストールされたコンピュータでの確認と設定 .....	4
3-1-1 : IP アドレスの検出.....	4
3-1-2 : 検出ボタンでうまく IP アドレスが取得できない場合 .....	4
3-2 : 別 PC (EasyInspector を制御するプログラムが入っている PC) での設定 .....	5

## 1 : 概要

本文書は EasyInspector をソケット通信で制御する方法について説明しています。

### 1-1 : 準備 : ファイアーウォールの解除

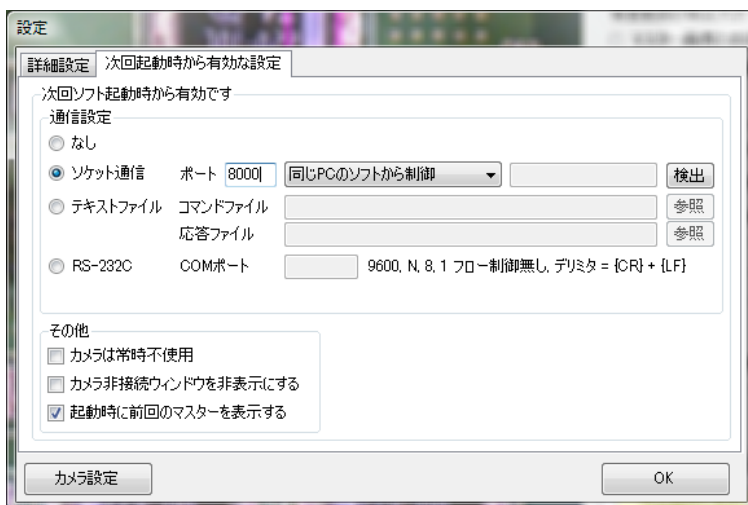
- ▶ Norton などのセキュリティプログラムがインストールされていて、Windows ファイアーウォールが無効になっている場合 : EasyInspector の起動時や IP アドレスの設定変更時に警告が表示されますので「許可する」を選択してください。
- ▶ Windows ファイアーウォールが有効になっている場合 : コントロールパネル→Windows ファイアーウォール→設定の変更→例外タブ→プログラムの追加→参照→C:\Program Files\SKYLOGIQ\EasyInspector\EasyInspector.exe を選択し、OK をクリックして閉じます。(上記設定でも接続ができない場合はコントロールパネル→Windows ファイアーウォール→設定の変更→例外タブ→ポートの追加で  
名前 : Port 8000、ポート番号 : 8000、プロトコル : TCP として OK をクリックして閉じてください)  
※注意 : ポート番号は必ずしも 8000 である必要はありませんが、EIMC と EasyInspector のポート設定等は常に一致する必要があります。

## 2 : 同じ PC 内で通信を行う

EasyInspector を制御する側のソフトが EasyInspector と同じパソコンにインストールされている場合の手順です。

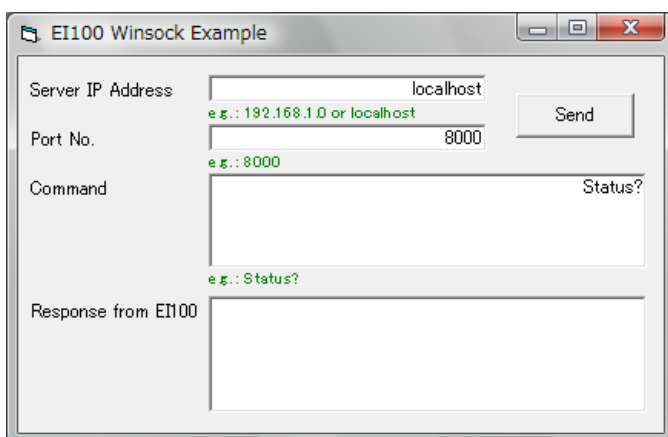
### 2-1 : EasyInspector の設定

EasyInspector の「詳細設定」→「次回起動時から有効な設定」を選択し、「ソケット通信」を選択します。「同じ PC のソフトから制御」を選択し、ポート番号 8000 を入力して OK をクリックします。EasyInspector を再起動してください。



### 2-2 : 制御するソフトの設定

下記はソケット通信のサンプルソフトです。IP アドレスに「localhost」、ポート番号に「8000」（EasyInspector のポート設定と同じ番号）を入力します。Send ボタンをクリックするとボックスに入力されたコマンドが出力され、応答がその下のボックスに表示されます。



※通信コマンドリストは弊社 HP からダウンロード可能です。

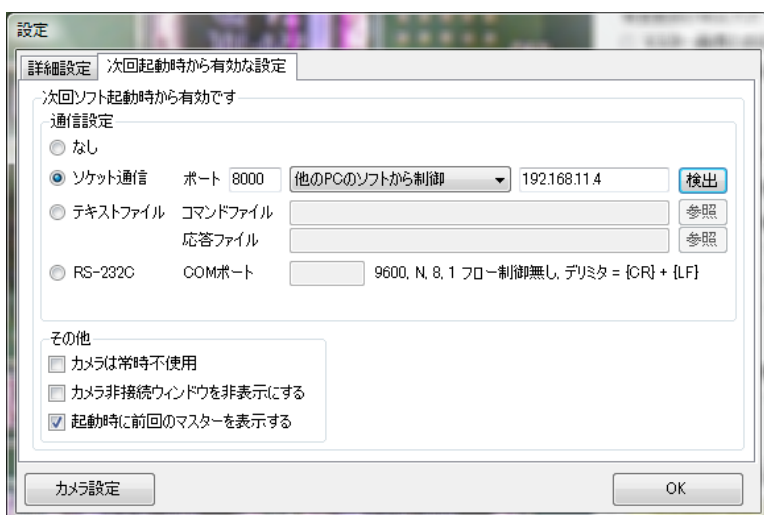
### 3 : 別々の PC 間で通信を行う

EasyInspector を制御する側のソフトが EasyInspector とは別のパソコンにインストールされていて、EasyInspector を LAN 経由で制御する場合があります。同様に WAN 経由で遠隔地の EasyInspector に対してもアクセスを行うことができます。WAN で通信を行う場合の設定等については、EasyInspector マルチコントローラソフトの取扱説明書をご参照ください。

#### 3-1 : EasyInspector がインストールされたコンピュータでの確認と設定

##### 3-1-1 : IP アドレスの検出

EasyInspector の「詳細設定」→「次回起動時から有効な設定」を選択し、「ソケット通信」を選択します。「他の PC のソフトから制御」を選択し、例としてポート番号 8000 を入力します。また「検出」ボタンをクリックしてこの PC の IP アドレスを取得します。OK をクリックして EasyInspector を再起動してください。



##### 3-1-2 : 検出ボタンでうまく IP アドレスが取得できない場合

EasyInspector がインストールされた PC で スタート→アクセサリ→コマンドプロンプトで ipconfig と打ち込み、Enter を押します。EasyInspector がインストールされたコンピュータの現在の IP アドレスが表示されます (IPv4 アドレス 192.168.11.4 など)。DHCP 設定になっているパソコンでは、ネットへの接続を行うたびに IP アドレスが変更される可能性がありますので、この場合はパソコンの起動時や LAN ケーブルの抜き差しの際この作業を行う必要があります (多くのパソコンは DHCP 設定になっています。DHCP 設定を解除するにはネットワーク管理者に問い合わせてください)。この IP アドレスを上記 EasyInspector の IP アドレス設定ボックスに入力してください。

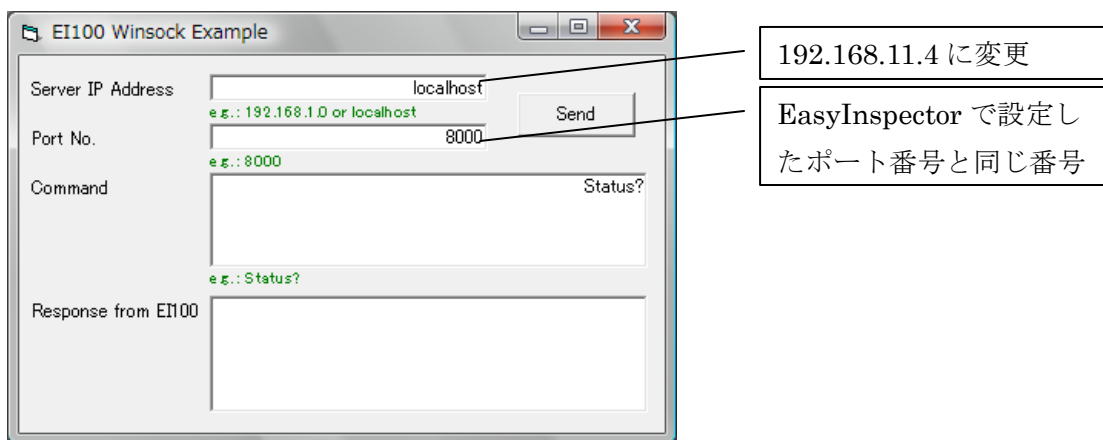
※DHCP とは : インターネットに一時的に接続するコンピュータに、IP アドレスなど必要

な情報を自動的に割り当てるプロトコルです。

### 3-2 : 別 PC (EasyInspector を制御するプログラムが入っている PC) での設定

クライアントプログラム (EasyInspector を制御する側のプログラム) の接続設定を、「EasyInspector がインストールされたコンピュータでの確認と設定」で確認・設定した IP アドレスとポート番号に合わせて設定します。

下記はサンプルプログラムの設定方法です。Send ボタンをクリックするとボックスに入力されたコマンドが出力され、応答がその下のボックスに表示されます。



※通信コマンドリストは弊社 HP からダウンロード可能です。